



報道発表資料の配付日時 11月17日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度北海道文化賞及び北海道文化奨励賞の受賞者の決定について					
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者				
		発表場所				
概要	<p>【ポイント】</p> <p>○北海道では、本道の芸術、科学、教育その他の文化の向上発達に関し、功績が顕著な個人又は団体に、「北海道文化賞」及び「北海道文化奨励賞」を贈呈しています。</p> <p>○この度、令和4年度の受賞者を次のとおり決定しました。</p> <p>○贈呈式は12月19日(月)にホテルポールスター札幌において実施予定です。</p>					
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">北海道文化賞</th> <th style="width: 50%;">北海道文化奨励賞</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>           さとう たけし            ・佐藤 武            ともだ たきお            ・友田 多喜雄            みみみ せいごう            ・南 正剛         </td> <td>           うえしま ひでとし            ・上嶋 秀俊            やこ なおこ            ・八子 直子         </td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 表彰の基準や受賞者の活動概要は、別添資料を参照してください。</p>			北海道文化賞	北海道文化奨励賞	さとう たけし ・佐藤 武 ともだ たきお ・友田 多喜雄 みみみ せいごう ・南 正剛
北海道文化賞	北海道文化奨励賞					
さとう たけし ・佐藤 武 ともだ たきお ・友田 多喜雄 みみみ せいごう ・南 正剛	うえしま ひでとし ・上嶋 秀俊 やこ なおこ ・八子 直子					
参考						

報道(取材)に当たってのお願い	<p>○ 受賞者について、多くの道民の方々に知っていただきたく、積極的な報道・周知をよろしくお願いします。</p> <p>○ 別添資料にある写真データは、提供可能です。</p>
他のクラブとの関係	-

担当 (連絡先)	環境生活部文化局文化振興課 (担当者: 課長補佐 山口 拓磨) TEL ダイヤルイン 011-204-5215 内線 24-403
-------------	---

## ○令和4年度 北海道文化賞 受賞者

受賞者名・団体名／生年・設立年／年齢	職業等・代表者名 (居住地・所在地)	活動概要
佐藤武 昭和22年生 74歳	 ・画家 (札幌市)	唯一無二の世界観で描く都市風景画は高い評価を得るとともに、本道の具象絵画の分野を牽引。北海道現代具象展の運営に携わり、道内作家の連携や交流促進に取り組むなど、本道の芸術文化の振興と発展に貢献した。
友田 多喜雄 昭和6年生 91歳	 ・詩人 ・児童文学者 (栗山町)	詩人、児童文学者として活動する傍ら、西洋近代版画2千点あまりを私費で収集。200回を超える展示会を実施した後、コレクションを道立近代美術館へ寄贈した。道民に美術鑑賞の機会を提供し、本道の美術文化の振興と発展に貢献した。
南 正剛 昭和27年生 70歳	 ・陶芸家 (美瑛町)	独自の技法「氷裂」による作品は日展で特選を受賞するなど、高い評価を得ている。子ども陶芸教室の講師やこども陶芸展の実行委員長を務めるなど後進の育成にも取り組み、本道の陶芸文化の振興と発展に貢献した。

## ○令和4年度 北海道文化奨励賞 受賞者

受賞者名・団体名／生年・設立年／年齢	職業等・代表者名 (居住地・所在地)	活動概要
上嶋 秀俊 昭和41年生 56歳	 ・美術家 ・小樽市立銭函 中学校美術教諭 (小樽市)	「いのち」や「水」などの普遍的なテーマを用いたインスタレーション作品は高い評価を得ている。地域の野外美術展の運営や、中学校での美術教育を通して後進の育成に取り組むなど、本道における美術文化の振興に貢献した。
八子 直子 昭和42年生 55歳	 ・画家 (札幌市)	絵画を基板とした立体感のあるインスタレーション作品は高い評価を得ており、スウェーデンの野外展示を手掛けるなど国際的に活躍。大学講師として後進の育成にも取り組み、本道の美術文化の振興に貢献した。

\*敬称略、年齢は令和4年11月1日現在。

### ※北海道文化賞及び北海道文化奨励賞について

#### 【表彰の目的等】

北海道の文化の向上発達に関しその功績が顕著なものを顕彰することにより、本道の文化の振興普及に資することを目的として、昭和24年に創設され、令和2年度までに、文化賞228件、文化奨励賞179件を表彰

#### 【表彰の基準】

- ・北海道文化賞  
北海道の芸術、科学、教育その他の文化の向上発達に関しその功績が特に顕著なもの
- ・北海道文化奨励賞  
北海道の芸術、科学、教育その他の文化の向上発達に関しその功績が顕著であって、かつ、今後の活動が期待されるもの